

アイソトープ総合研究施設 利用申請書

アイソトープ総合研究施設長 殿

2022年 4月 日提出

下記の通りアイソトープ総合研究施設の利用を申請します。

申請者 (教授又は准教授)	所属部局 研究分野・専攻名等		フリガナ	職 名	
			氏名	印	
取扱責任者 (教 員)	職 名		フリガナ	内 線	
			氏名	印	
共同利用者	名	前	名	前	名
使用期間	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日				
使用場所	トレーサー実験室 測定室 試料調製室 培養室 暗室 高レベル実験室 小動物飼育室 小動物実験室 動物イメージング室				
研究テーマ					
RI総合研究施設での 主な使用方法	ラベリング 動物実験 アッセイ法 オートラジオグラフィ DNA, RNA, タンパク等標識 取込実験 分離精製 測定実験 in vivo イメージング その他 ()				
動物、特殊実験	動物実験 遺伝子組換え実験 (P1 P2 P1A) 感染実験 (BSL-1 BSL-2 ABSL-1 ABSL-2) (上記の実験を RI 総合研究施設で行う場合は、該当する実験の承認書、確認書、実験計画書の写しを提出)				
実験・測定等の 具体的方法 (簡条書き、図式 等の表現可)					
使用する 研究機器	液体シンチレーションカウンタ オートウェルガンマカウンタ ゲルマニウム半導体検出器 SPECT-CT ガンマカメラ キュリーメータ 高速液体クロマトグラフ HPLC用RI検出器 バイオイメージングアナライザ (Typhoon FLA 7000) 超遠心器・高速遠心機 CO ₂ インキュベータ オートクレーブ 凍結切片作成装置 超低温フリーザー 遠心式真空凍結乾燥装置 真空乾燥器 恒温水槽 (振とう機能付) 蛍光顕微鏡 紫外可視分光光度計 マイクロプレートリーダー DNA サーマルサイクラー 電気泳動装置 ゲル乾燥機 その他 ()				
使用する 放射性同位元素 (但し、非RI実験の 場合は核種名欄の非 RIを○で囲むこと)	核種名	一日最大使用量 (推定)	年間使用量 (推定)	参 考	
		k Bq	MBq	1 μCi = 37 kBq	
		k Bq	MBq	10 μCi = 370 kBq	
		k Bq	MBq	100 μCi = 3700 kBq = 3.7 MBq	
		k Bq	MBq	1000 μCi = 37000 kBq = 37 MBq	
	非 RI	— k Bq	— MBq		
許可条件					

年 月 日 受領
年 月 日 許可

決 裁 欄	施設管理者	放射線取扱 主任者

(注) 太枠内は記入の必要はありません。

アイソトープ総合研究施設利用申請書

アイソトープ総合研究施設長 殿

2022年 4月 日提出

下記の通りアイソトープ総合研究施設の利用を申請します。

申請者 (教授又は准教授)	所属部局 研究分野・専攻名等	フリガナ		職 名
		氏名	印	
取扱責任者 (教 員)	職 名	フリガナ		内 線
	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">記入例 非 RI 実験のみの利用の場合</p> <p style="background-color: yellow;">全項目を記入して下さい。</p> <p style="background-color: yellow;">使用する放射性同位元素の欄の非 RI を○で囲んで下さい。</p> </div>			
共同利用者				
使用期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日			
使用の場所	トレーサー実験室 測定室 試料調製室 培養室 暗室 高レベル実験室 小動物飼育室 小動物実験室 動物イメージング室			
研究テーマ				
RI 総合研究施設での 主な使用方法	ラベリング 動物実験 アッセイ法 オートラジオグラフィー DNA, RNA, タンパク等標識 取込実験 分離精製 測定実験 in vivo イメージング その他 ()			
動物、特殊実験	動物実験 遺伝子組換え実験 (P1 P2 P1A) 感染実験 (BSL-1 BSL-2 ABSL-1 ABSL-2) (上記の実験を RI 総合研究施設で行う場合は、該当する実験の承認書、確認書、実験計画書の写しを提出)			
実験・測定等の 具体的方法 (簡条書き、図式 等の表現可)				
使用する 研究機器	液体シンチレーションカウンタ オートウェルガンマカウンタ ゲルマニウム半導体検出装置 SPECT-CT ガンマカメラ キュリーメータ 高速液体クロマトグラフ HPLC 用 RI 検出器 バイオイメージングアナライザ (Typhoon FLA7000) 超遠心器・高速遠心機 CO ₂ インキュベータ オートクレーブ 凍結切片作成装置 超低温フリーザー 遠心式真空凍結乾燥装置 真空乾燥器 恒温水槽 (振とう機能付) 蛍光顕微鏡 紫外可視分光光度計 マイクロプレートリーダー DNA サーマルサイクラー 電気泳動装置 ゲル乾燥機 その他 ()			
使用する 放射性同位元素 (但し、非 RI 実験の 場合は核種名欄の非 RI を○で囲むこと)	核種名	一日最大使用量 (推定)	年間使用量 (推定)	参 考
		k Bq	MBq	1 μCi = 37 kBq
		k Bq	MBq	10 μCi = 370 kBq
		k Bq	MBq	100 μCi = 3700 kBq = 3.7 MBq
		k Bq	MBq	1000 μCi = 37000 kBq = 37 MBq
	○ 非 RI	— k Bq	— MBq	
許可条件				

年 月 日 受領
年 月 日 許可

決 裁 欄	施設管理者	放射線取扱 主任者

(注) 太枠内は記入の必要はありません。

アイソトープ総合研究施設利用申請書

アイソトープ総合研究施設長 殿

2022年 4月 日提出

下記の通りアイソトープ総合研究施設の利用を申請します。

申請者 (教授又は准教授)	所属部局 研究分野・専攻名等	フリガナ		職 名
		氏名	印	
取扱責任者 (教 員)	職 名	フリガナ		内 線
	× 線等のみの利用の場合は提出不要です			
共同利用者				
使用期間	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日			
使用の場所	トレーサー実験室 測定室 試料調製室 培養室 暗室 高レベル実験室 小動物飼育室 小動物実験室 動物イメージング室			
研究テーマ				
RI総合研究施設での 主な使用方法	ラベリング 動物実験 アッセイ法 オートラジオグラフィ DNA, RNA, タンパク等標識 取込実験 分離精製 測定実験 in vivo イメージング その他 ()			
動物、特殊実験	動物実験 遺伝子組換え実験 (P1 P2 P1A) 感染実験 (BSL-1 BSL-2 ABSL-1 ABSL-2) (上記の実験を RI 総合研究施設で行う場合は、該当する実験の承認書、確認書、実験計画書の写しを提出)			
実験・測定等の 具体的方法 (簡条書き、図式 等の表現可)				
使用する 研究機器	液体シンチレーションカウンタ オートウェルガンマカウンタ ゲルマニウム半導体検出装置 SPECT-CT ガンマカメラ キュリーメータ 高速液体クロマトグラフ HPLC用RI検出器 バイオイメージングアナライザ (Typhoon FLA7000) 超遠心器・高速遠心機 CO ₂ インキュベータ オートクレーブ 凍結切片作成装置 超低温フリーザー 遠心式真空凍結乾燥装置 真空乾燥器 恒温水槽 (振とう機能付) 蛍光顕微鏡 紫外可視分光光度計 マイクロプレートリーダー DNA サーマルサイクラー 電気泳動装置 ゲル乾燥機 その他 ()			
使用する 放射性同位元素 (但し、非RI実験の 場合は核種名欄の非 RIを○で囲むこと)	核種名	一日最大使用量 (推定)	年間使用量 (推定)	参 考
		k Bq	MBq	1 μCi = 37 kBq
		k Bq	MBq	10 μCi = 370 kBq
		k Bq	MBq	100 μCi = 3700 kBq = 3.7 MBq
		k Bq	MBq	1000 μCi = 37000 kBq = 37 MBq
	非 RI	— k Bq	— MBq	
許可条件				

決 裁 欄	施設管理者	放射線取扱 主任者

(注) 太枠内は記入の必要はありません。